

秋山訓子著『ポスト55年体制における権力構造の変容と市民社会』正誤表

論文中に一部誤りがございました。下記の通り、訂正いたします。

該当箇所	(誤)	(正)
【要旨】i頁 7行目	発展していた、	発展していた。
【要旨】i頁 7行目	利益団体政策作り	利益団体が政策作り
【要旨】i頁 14行目	促しうるといこと	促しうるといこと
【本文】12頁 25行目	Kingdom	Kingdon
【本文】22頁 2行目	安全保障条約	安全保障
【本文】40頁 14行目	にはらなかった	にはならなかった
【本文】71頁 9行目	継続的に行われるものには 運動的な要素	継続的に行われるものには 活動的な要素
【本文】73頁 8-9行目	存在した	存在した。
【本文】79頁 14行目	橘、正木	橘・正木
【本文】80頁 26行目	制作	政策
【本文】90頁 10-13行目	社会運動 ... 続いている。	該当箇所を削除。
【本文】110頁 16行目	一員	一因
【本文】156頁 26行目		「坂本義和(1997)『相対化の時代』岩波書店。」追記。
【本文】164頁 10行目	<i>Poliarchy:</i>	<i>Polyarchy: Participation and Opposition.</i>
【本文】165頁 22行目	California: California University Press	Berkeley: University of California Press.